

# 令和7年度 提案型協働事業活動報告集



No	事業名	団体名
1	にじいろ体操教室	一般社団法人mama's community
2	おさがり交換会	特定非営利活動法人こそだて支援comono
3	NPO法人いりそ支え合いたっち	NPO法人いりそ支え合いたっち
4	狭山市探訪ウォーキングマップの制作	NPO法人さやま生涯学習をすすめる市民の会
5	イベント型子どもの居場所づくり事業 (ねこのたまり場)	特定非営利活動法人AKTO
6	Hospitality Halloween AIクッキング (お菓子作り体験)、トリックオアトリート	Hospitality Halloween実行委員会
7	人・動物福祉の協働活動と人材育成	さやま猫預かりボランティアサークル
8	集まれ、オンラインしゃべり場	NPO法人地域教育ネットワーク
9	災害対策本部と地域を結ぶ通信網の確立	狭山非常通信チーム
10	青少年のための文化体験フェスティバル	狭山市文化団体連合会

## 事業名

# 1 にじいろ体操教室

団体名 一般社団法人  
mama's community

担当課 障がい者福祉課

事業費 489,630円 補助金額 213,000円 (補助率50%)

市民提案型協働事業

- 事業目的** ・体操教室の開催、運動能力、社会性の向上。  
・障がい児や保護者、スタッフが安心して参加できる教室及び情報交換の場の提供。



## 事業概要及び活動内容

支援が必要なこどもが通える  
体操教室の開催。(保護者を含  
めた繋がり構築)

## 成果

参加者543名 (前年比86名増)

- ・こども達の社会性の向上に繋がった。
- ・アンケート結果から「楽しい、また参加したい」との声が伺えた。

## 課題展望

- ・地域や団体の協力をより多く得るとともに障がいに対する理解を得る。
- ・公式LINEによる情報発信を実施。
- ・運営スタッフの増員。

- 担当課** ・こども達が安心して通える体操教室(居場所づくり)をすることができた。  
**評価** ・保護者をスタッフに迎え、社会との繋がりや働く場にもなった。  
・保護者向けの講座を開催し、知識向上に繋げることができた。

団体情報



@NIJIRO.TAISO.SAYAMA

## 事業名

# 2 おさがり交換会

団体名 特定非営利活動法人  
こそだて支援comono

担当課 環境課

事業費 58,936円 補助金額 44,000円 (補助率75%)

市民提案型協働事業

- 事業目的**
- ・ 育児中の保護者の居場所づくり。
  - ・ リサイクル及びリユースを自然と行うことができる機会の提供。
  - ・ 市や環境センターと子育て世代の接点をつくる。



## 事業概要及び活動内容

リサイクル及びリユースを自然と行うことのできる場所や保護者の居場所づくりの提供。

## 成果

参加者約540名/年 (各回約150名)

- ・ 廃棄分が持込み量の1/10以下になった。
- ・ 廃棄分より多く古紙、古布、プラスチック等をリサイクルにまわすことができた。
- ・ 事業開始から5年、事業の継続により認知度が高まり、市外の方や子育てを終えた世代の方の参加も増えた。

## 課題展望

- ・ 交流の促進。
- ・ 自走・立ち上げ支援。
- ・ 団体・企業との協力や連携。

**担当課** 環境保全や市民との繋がりの方ができた。  
**評価**

団体情報



## 事業名

# 3 NPO法人いりそ支え合いたっち

団体名 NPO法人  
いりそ支え合いたっち

担当課 保育幼稚園課（入曾保育所）

事業費 374,744円 補助金額 342,000円（補助率100%）

市民提案型協働事業

事業目的 乳幼児を子育てする方が自分自身に目を向けて過ごす時間をつくる。



## 事業概要及び活動内容

子育て世帯を対象に世代の孤立防止や支援のために継続して通えるイベントの実施。（ヨガ、相談会等）

## 成果

参加者129名 72組  
お譲り交換会 37組

6地区7か所で事業の展開ができ、参加者同士の横の繋がりも生まれた。

## 課題展望

- ・参加費を検討しながら、企業協力を得て持続可能な運営事業を行っていく。

担当課 子どもを安心して預けられる場ができたことにより、参加者自身に目を向ける時間  
評価 間ができた。

団体情報



KOSODATETOUCH

## 事業名

# 4 狭山市探訪ウォーキングマップの制作

**団体名** NPO法人  
さやま生涯学習をすすめる市民の会

**担当課** 社会教育課

**事業費** 304,370円 **補助金額** 150,000円 (補助率50%)

市民提案型協働事業

**事業目的** だれもが親しみやすいウォーキングマップを制作し、市内外を問わず、多くの人に狭山をより深く知ってもらおう。



## 事業概要及び活動内容

狭山市の史跡旧跡、文化財や名所等を巡るウォーキングマップを制作し、イベントを実施。

## 成果

参加者51名  
(11月9日:22名、3月28日:29名)

- ・入曽北・南エリア、堀兼加佐志エリアの「狭山おさんぽマップ」を制作し、ウェブサイトに掲載した。また、見どころには関連ウェブサイトへリンクした二次元コードを掲載した。
- ・海外からの来訪者や在留外国人に向けて英文対訳資料を作成した。
- ・マップ協賛事業者を募り5事業者の協賛を得て、広告マップに掲載した。

## 課題展望

- ・参加者、認知度の増。(SNS活用)
- ・参加する年齢層の拡大。
- ・協賛事業者との連携。

**担当課** 狭山市全域をカバーした6エリアの「おさんぽマップ」を制作できた。  
**評価** 今後は事業の継続ができるようにイベント参加者を増やす工夫が必要である。

団体情報



## 事業名 5 イベント型子どもの居場所づくり事業 (ねこのたまり場)

事業費 329,701円 補助金額 236,000円 (補助率75%)

市民提案型協働事業

- 事業目的**
- ・ こどもの心の負担感の軽減、関係性の構築。
  - ・ サードプレイス事業への関心喚起、必要性への理解。
  - ・ 行政等の支援に繋げる。



### 事業概要及び活動内容

主に中学生を対象に「何もしなくてもいい」をコンセプトにしたこどもの居場所づくりやイベントの開催。また、保護者向けに「ネットやゲーム依存」について題した講演会を開催。

### 成果

参加者：94名  
講習会：23名/全1回  
居場所：94名/全14回

ねこのたまり場事業は全14回開催し、94名の子ども達（小学生～高校生）の参加があった。

### 課題展望

- ・ 土曜日の開催や1人でも来られる居場所づくり。
- ・ 異世代交流の促進。
- ・ 保護者、関係者への一層の信頼性向上。

**担当課 評価** ねこのたまり場事業の認知も深まり、居場所内の備品も充実してきている。今後は事業継続に向け、運営資金や会場の確保について検討していく必要がある。

団体情報



# 事業名 6 Hospitality Halloween AIクッキング (お菓子作り体験)、トリックオアトリート

団体名 Hospitality Halloween  
実行委員会

担当課 柏原地区センター

事業費 245,522円 補助金額 154,000円 (補助率75%)

市民提案型協働事業

**事業目的** こどもから高齢者までが自然に交流できる機会を創出し、地域のつながりと心身の健康の支援を行う。また、デジタルコンテンツを通じ、市民のデジタル教育への関心を高める。



## 事業概要及び活動内容

生徒・学生企画の地域交流イベント (AIクッキング、トリックオアトリート) の開催。

## 成果

参加者約4,000名 (初日約1,300名、2日目約2,700名)

幅広い世代が楽しめる交流の場を創出できた。

## 課題展望

- ・雨天時でも可能なイベントを充実させる。
- ・市、関係団体等との連携。
- ・企画と並行して、より早期からの事業計画と広報活動。

**担当課 評価** 昨年度参加者のリピートもあり、事業への高い評価が伺えた。

団体情報



## 事業名

# 7人・動物福祉の協働活動と人材育成

**団体名** さやま猫預かり  
ボランティアサークル

**担当課** 環境課

**事業費** 767,455円 **補助金額** 500,000円（補助率100%）

市民提案型協働事業

**事業目的** 多頭飼育問題や行政が関与しにくい猫問題の解決。



## 事業概要及び活動内容

猫との共生社会の中で起こる福祉及び社会問題の未然防止と解決のため、講習会や猫の預かり、多頭案件による猫の不妊手術等を実施。

## 成果

講習会参加者19名（8名、11名）

- ・福祉課および社協・地域包括  
経路の引取。（富士見1件、  
柏原1件、東三ツ木1件3匹）
- ・多頭案件は3か所20匹の不妊  
実施。

## 課題展望

- ・人材育成とボランティアメンバーの拡大、広報の強化。

## 担当課 評価

福祉関連部署との連携強化や幅広い年齢層の人材育成ができた。

## 事業名

# 8 集まれ、オンラインしゃべり場

事業費 503,230円

委託料 500,000円

団体名 NPO法人  
地域教育ネットワーク

担当課 こども支援課

行政提案型協働事業

事業目的 オンラインしゃべり場の運営を行い、悩みを気軽に相談できる場の提供を行う。



## 事業概要及び活動内容

オンライン上のしゃべり場の運営や安全にAIやSNSを利用するための講演会の実施。

## 成果

オンラインしゃべり場利用者32名  
講演会・研修会参加者148名（スタッフ参加21名）

匿名性を担保しつつ、安全なオンラインしゃべり場の提供ができた。また、講演会を実施することでスタッフや受講者に正しい知識や心構えの理解を深めることができた。

## 課題展望

- ・ SNSを利用した広報を行い、利用者の拡大を図る。
- ・ 現代的な課題や地域を支える人材育成をテーマとする講演会の実施。

担当課 提案型協働事業により、広報面で多くの協力を得ることができた。また、協働推進委員会委員から客観的な視点での意見や質問をいただけて良かった。

団体情報



団体名 狭山非常通信チーム

担当課 危機管理課

## 事業名

# 9 災害対策本部と地域を結ぶ通信網の確立

事業費 322,089円

委託料 300,000円

行政提案型協働事業

事業目的 大規模災害時に備え、市民・行政間の通信網としてアマチュア無線の活用。



## 事業概要及び活動内容

災害時に利用できる通信網の確立及びアマチュア無線技士免許取得者への協力依頼・育成。

## 成果

参加者約300名

- ・4か所（柏原公民館、水富公民館、堀兼公民館、入曽公民館）に無線機・局設置。
- ・イベント3回の開催。
- ・会議（14回）、感度交換訓練（13回）実施。

## 課題展望

- ・狭山市内の全公民館への無線機設置。
- ・市職員及び市民へのアマチュア無線の周知、啓蒙活動。
- ・行政側の手続きの確認と、市民活動を円滑に進めるためのサポート体制の改善。
- ・アマチュア無線運用時の行政側と市民側のガイドライン策定（ルール作り）。

担当課 4カ所の公民館に無線機を設置することで、公民館、危機管理課の良好な通信を  
評価 確保した。

団体情報



団体名 狭山市文化団体連合会

担当課 社会教育課

## 事業名

# 10 青少年のための文化体験フェスティバル

事業費 246,831円 委託料 200,000円

行政提案型協働事業

事業目的 文化の伝承と青少年の健全育成に寄与する。



## 事業概要及び活動内容

狭山市文化団体連合会所属団体や公民館サークルが講師となり、小中学生を対象に文化を体験する機会の提供をし、文化に対する興味や関心を高める。

## 成果

回数	参加児童数	うち、中学生
第1回	62名	5名
第2回	75名	7名
第3回	85名	7名
合計	222名	19名

日頃触れる機会の少ない文化体験ができ、参加した児童は満足している様子だった。

## 課題展望

- ・中学生への広報の工夫と第3回目の実施時期の検討。

担当課 子ども達が文化に触れるキッカケづくりができた。今後はより幅広い体験を提供  
評価 できるようにネットワークの構築が必要である。

団体情報

